

令和6年度 森林環境譲与税の使途内訳

(森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第三十四条第3項に基づく公表)

令和6年度 森林環境譲与税による歳入額 44,261 千円

業務名など	事業総額 (円)	事業内容
航空レーザ計測業務	31,361,000	市にある森林の樹木や地形のデータを、レーザスキャナによって計測するものです。取得したデータは、令和7年度以降に解析などを行って、森林経営管理制度の運営に使用します。
県産材使用木工製品作製業務	1,959,100	県内で採れた材木を利用した机と椅子を製作・展示して、市民の方々などに活用してもらうものです。
森林経営管理事業運営費	1,218,905	事業を進めるために必要な資材の購入や、システムの賃貸借などに充当する費用です。
タブレットシステム保守業務	330,000	林地台帳システムを屋外で閲覧する際に使うタブレット端末の保守を行うものです。
森林・山村多面的機能発揮対策交付金	224,860	地域住民や里山林所有者などが協力し合って行う里山林の保全管理や資源活用に係る活動に対して、経費の一部を支援するものです。
東北自然歩道環境整備事業	223,520	地区住民と合同で遊歩道整備会を催し、丸太階段の修繕などを行うものです。
森林環境推進事業費補助金	49,600	個人や法人が実施する森林整備を担う人材の育成や確保、木材利用の促進に関する取組などに対して、経費の一部を補助するものです。
合計	35,366,985	残額（44,261,000 - 35,366,985 = 8,894,015円）は、将来必要とする森林経営管理事業の資金に利用するため、基金に積み立てします。